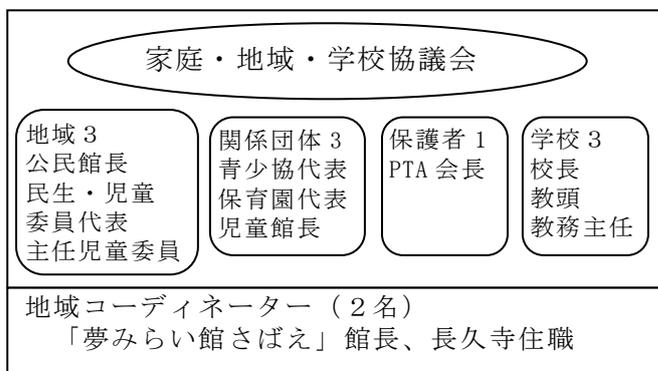


1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



(2) 協議会の内容

6月	学校経営ビジョン説明 給食試食
10月	行事参加と意見交換・評価
12月	行事参加と意見交換・諸課題
2月	学校評価説明・改善策

(3) 協議会における成果と課題

創立40周年ということもあり、全校を挙げてふるさと学習発表会に取り組めた。また、見守り活動をはじめ地域の方々に多大な協力をいただいている。一方で子どもたちから積極的に挨拶する指導が不十分であると考えている。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

地域との関わりを大切にした学習や体験活動を通して、児童が自分の住む地域の魅力を再認識し、ふるさと鯖江に愛着と誇りをもつとともに、主体的に行動しようとする児童を育てていく。

(2) 活動の実際

① 「夢に向かって 未来の空へ」(6年生)

創立40周年記念の歌「未来の空へ」を学年全員で作詞作曲した。歌詞の中には、学校と地域の歴史にちなんだ言葉も取り入れた。振り付けも自分たちで考え、ステージで披露した。



② 「鳥羽地区の工業とわたしたち」(5年生)

地域の大きな工場見学を通して学習したことをもとにして、自分たちの生活との関わりや結びつきについてグループごとにまとめて、学年全体で発表した。



③ 「鳥羽の歴史を調べよう」(4年生)

戦争・産業・生活のテーマの中から、グループごとに調べたいテーマを決めて活動に取り組んだ。まとめた成果は、3年生に対して紹介した。



④「わたしたちのまち みんなのまち」(3年生)

地域の特色を調べ、手作りマップを作成した。他の小学校とも交流し、それぞれの相違点についても知ることができた。まとめた成果は、4年生に対して紹介した。



⑤「もっと大好き 鳥羽のまち」(2年生)

地域の8事業所を訪問し、それぞれの場所が地域の中でどのような働きをしているかをグループごとにまとめた。その成果は、1年生に対して紹介した。



⑥「めざせ！むかしあそび名人」(1年生)

昔の遊びの中で、けん玉・お手玉・コマの中から体験したいものを各自で選び、練習を重ねた。コーディネーターの方からも昔の生活の様子に関する話や昔遊びの指導をしていただいた。その成果は、学年全体で全校に披露した。



(2) 地域コーディネーターの活動概要

- ・ふるさと学習発表会にむけて、ふるさとの伝承遊びの指導をしていただいた。
- ・ふるさとの歴史や文化について学習する上で、講師としてお話をいただいたり、児童がまとめた内容に対する助言をいただいたりした。

(3) 特に工夫した事項

- ・今年度は創立40周年を迎え、各学年でテーマを決めて、全校でふるさと学習に取り組んだ。学校や地域の歴史・文化・産業・施設等について学習した成果を、「ふるさと学習発表会」の中で、地域の方々や保護者に対して紹介した。
- ・地域について調べるうえで、児童が直接事業所等を訪問するだけでなく、他校とも交流しながら、それぞれの地域の特色をお互いに学習した。

3 成果と課題

本校では、昨年度までも地域の方々や関係機関と連携して、地域と密着した活動に取り組んできたが、今年度は児童がさらに主体的に活動できるように工夫しながら、ふるさと学習に取り組んだ。その結果として、これまで以上に児童は自分たちが住む地域の歴史や文化について多くのことを学び、地域に対する理解を深めることができた。また、その成果をいろいろな方法で披露することができたことで、自信にもつながったと思う。

しかしながら、学校内外での活動や体験を通して学んだことを生かして、児童自身が企画や運営を行い、積極的に地域に関わるという取り組みはあまりなかった。来年度は、ただ単に地域に関する学習や体験にとどまらず、児童が地域に対して発信や提案ができるような取り組みを模索していきたい。